I-O DATA

取 扱 説 明 書

4K対応 HDMI 分配器

DA-4HD/4K

HDMI

MANU000805

保証書は不要になりました

修理の際には、購入日の証明（レシート・納品書など）が必要です。
大切に保存してください。

もくじ

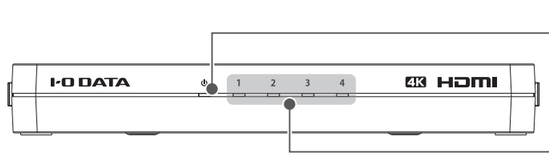
表面
- 添付品を確認する
- 各部の名称・機能
- つなぐ

裏面
- 安全のために
- 使用上の注意
- アフターサービス
- ハードウェア保証規定

添付品を確認する

☐ AC アダプター　　☑ 取扱説明書（本書）

各部の名称・機能

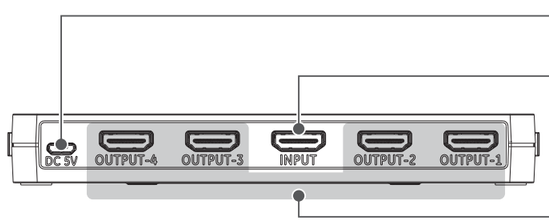


⏻ランプ

赤点灯	電源入
消灯	電源切

1～4ランプ（出力）

緑点灯	該当端子に映像出力中
消灯	該当端子に映像出力なし

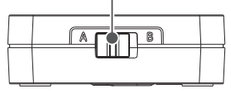


DC 5V　AC アダプターをつなぎます。

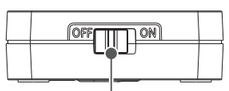
INPUT　映像機器をつなぎ、映像を入力します。

OUTPUT-1～4　映像機器をつなぎ、映像を出力します。

A-Bスイッチ



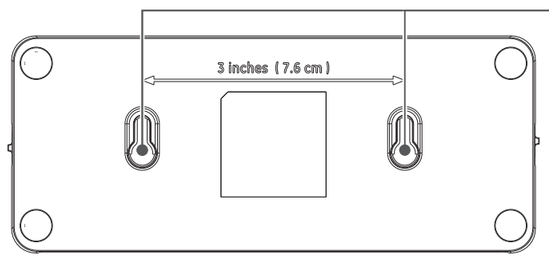
A（自動モード）	各ディスプレイの機器情報を元に、適切な解像度と音声フォーマットで出力します。
B（固定モード）	OUTPUT-1 のディスプレイの機器情報を元にした解像度と音声フォーマットで、すべてのディスプレイへ出力します。



ON-OFFスイッチ

ON	本製品の電源を入れる
OFF	本製品の電源を切る

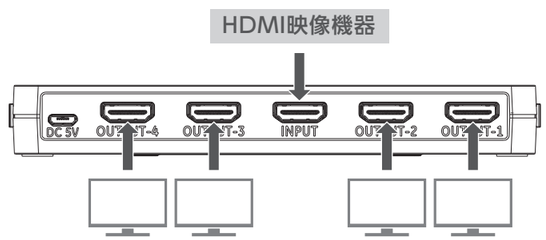
取り付け穴　壁にとめたネジに掛けて、壁に取り付けます。



つなぐ

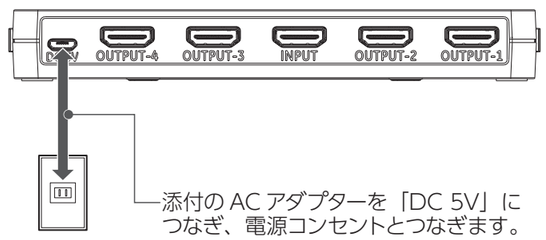
1 映像機器とディスプレイをつなぐ

① HDMI 映像機器を「INPUT」につなぎます。
② ディスプレイまたは本製品を「OUTPUT-1」から順につなぎます。



※ 本製品に HDMI ケーブルは添付しておりません。別途ご用意ください。
※ HDMI ケーブルは、アクティブタイプは動作保証対象外です。パッシブタイプで 5m 以下の HDMI ケーブルをお使いください。
※ 4K 映像を表示する場合、Premium HDMI ケーブルを使うことを推奨します。
※ HDR 映像を分配する場合、INPUT および OUTPUT の端子に接続する全ての機器が HDR をサポートしている必要があります。
※ CEC 機能は、「HDMI 映像機器」と「OUTPUT-1 につないだディスプレイ」の間だけで有効です。カスケード接続の場合、CEC 機能は「HDMI 映像機器」と「1 台目の本製品の OUTPUT-1 につないだ 2 台目の本製品の OUTPUT-1 につないだディスプレイ」の間だけで有効です。

2 電源コンセントとつなぐ



添付の AC アダプターを「DC 5V」につなぎ、電源コンセントとつなぎます。

3 映像機器とディスプレイの電源を入れる

4 本製品の電源を入れる

ON-OFF スイッチを「ON」にします。

もっと多くのディスプレイをつなぐ（カスケード接続）

本製品の OUTPUT に別の本製品をつなぐことで最大 2 段までつなげられます。その場合、最大 16 台のディスプレイがつながります。

本製品:　ディスプレイ:　HDMI映像機器:

4Kコンテンツを4K非対応ディスプレイで表示する（ダウンスケーリング機能）

映像機器の4K コンテンツを、4K 非対応ディスプレイに表示できます。

※ダウンスケーリング機能を使うために必要な設定はありません。
※リフレッシュレート 60Hz と 30Hz の4K コンテンツに対応します。
フレームレートはダウンスケーリング後も変化しません。

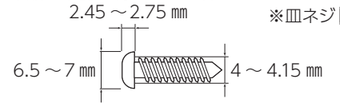
対応解像度やその他の仕様について

こちらをご覧ください。

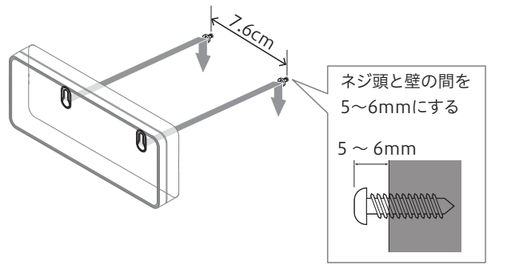
https://www.iodata.jp/product/av/graphicsboard/da-4hd4k/spec.htm

壁に取り付ける方法

【用意するもの】
● 市販の下記を満たすナベ頭タッピングネジ（2個：4x15mm など）
2.45 ～ 2.75 ㎜　※皿ネジ は使わない



【取り付け方法】
① 壁にネジをとめる
・7.6cm 空けて、2 か所水平にとめる
・ネジ頭と壁の間が 5 ～ 6mm になるようにとめる
② 本製品底面にある取り付け穴に、①のネジを引っ掛ける



安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

▼警告および注意表示

⚠警告	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。
⚠注意	この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

▼絵記号の意味

🚫	禁止
❗	指示を守る

⚠警告

🚫 **本製品を修理・分解・改造しない**
発火や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。

❗ **煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜く**
そのまま使うと発火・感電の原因になります。

🚫 **雷が鳴り出したら、本製品や AC アダプターには触れない**
感電の原因になります。

🚫 **AC アダプターを含む本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使わない**
水や洗剤などが本製品にかかると、隙間から浸み込み、発火・感電の原因になります。
- ●お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺で使う際は、特に注意する
- ●水の入ったもの（コップ、花びんなど）を上に置かない
- ●万一、本製品がぬれてしまった場合は、絶対に使わない

🚫 **故障や異常のまま、つながない**
本製品に故障や異常がある場合は、必ずつないでいる機器から取り外してください。そのまま使うと、発火・感電・故障の原因になります。

🚫 **AC100V（50/60Hz）以外のコンセントにつながない**
発熱、発火の原因になります。

🚫 **AC アダプターにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などはしない**
電源コードがよじれた状態や折り曲げた状態で使用しないでください。
電源コードの芯線（電気の流れるところ）が断線したり、ショートし、発火・感電の原因になります。

🚫 **ゆるいコンセントにつながない**
電源プラグは、根元までしっかりと差し込んでください。根元まで差し込んでもゆるみがある場合にはつながないでください。発熱して発火の原因になります。

🚫 **AC アダプターを抜くときは電源コードを引っ張らない**
AC アダプターを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると電源コードに傷が付き、発火や感電の原因になります。

🚫 **熱器具のそばに配線しない**
電源コード被覆が破れ、発火や感電、やけどの原因になります。

🚫 **梱包用のビニール袋や取り外した小さな部品（端子カバーなど）を乳幼児の手の届くところに置かない**
ビニール袋をかぶったり、小さな部品を誤って飲み込んだりすると、窒息の原因になります。

🚫 **電池を乳幼児の手の届くところに置かない**
誤って飲み込むと、窒息や胃などへの障害の原因になります。万一、飲み込んだと思われる場合は、直ちに医師にご相談ください。

🚫 **AC アダプターは、添付品または指定品のもの以外を使わない**
ACアダプターから発煙したり、発火の原因になります。

❗ **コンセントまわりは定期的に掃除する**
長期間電源プラグを差し込んだままのコンセントでは、つもったホコリが湿気などの影響を受けて、発火の原因になります。（トラッキング現象）
トラッキング現象防止のため、定期的に電源プラグを抜き、乾いた布で電源プラグをふいてください。

❗ **テーブルタップを使用する時は定格容量以内で使用する、たこ足配線はしない**
テーブルタップの定格容量（1500Wなどの記載）を超えて使うと、テーブルタップが発火する原因になります。

🚫 **添付の AC アダプターは、他の機器につながない**
発火や感電の原因になります。添付の AC アダプターは、本製品専用です。

⚠注意

🚫 **長時間にわたり一定の場所に触れ続けない**
本製品を一定時間使うと、本製品が熱く感じる場合があります。
長時間にわたり一定の場所に触れ続けると、低温やけどを起こす恐れがあります。

🚫 **本製品を踏まない**
破損し、けがの原因になります。特に、小さなお子様にはご注意ください。

🚫 **人が通行するような場所に配線しない**
足を引っ掛けると、けがの原因になります。

使用上の注意

■お手入れ方法

本製品についた汚れなどを落とす場合は、AC アダプターを抜いてから、柔らかいきれいな布で軽く乾拭きしてください。
- ●汚れがひどい場合は、水で十分に薄めた中性洗剤に布をひたして、よく絞ってから汚れを拭き取り、最後に乾いた布で拭いてください。
- ●ベンジン、シンナー、アルコール、消毒薬、化学ぞうきん、クリーナー / クリーニングペーパーなどは使わないでください。
  変質やひび割れなどの原因になります。

【VCCI 規格について】

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。
VCCI-B

【ユーザー登録はこちら】…https://ioportal.iodata.jp/

ユーザー登録にはシリアル番号 (S/N) が必要となりますので、メモしておいてください。
シリアル番号 (S/N) は本製品貼付のシールに印字されている 12 桁の英数字です。
(例：ABC1234567ZX)

【商品アンケートはこちら】

お気づきの点がございましたらアンケートにご協力願います。

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

【商標について】
- ●記載されている会社名、製品名等は一般に各社の商標または登録商標です。
- ●HDMI、HDMI のロゴ、High-Definition Multimedia Interface は HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。

アフターサービス

重要
- ●本製品の修理対応、電話やメール等によるサポート対応、ソフトウェアのアップデート対応、本製品がサーバー等のサービスを利用する場合、そのサービスについては、弊社が本製品の生産を完了してから5年間を目途に終了とさせていただきます。ただし状況により、5年以前に各対応を終了する場合があります。
- ●個人情報は、株式会社アイ・オー・データ機器のプライバシーポリシー（https://www.iodata.jp/privacy.htm）に基づき、適切な管理と運用をおこないます。

お問い合わせ方法

まずは、サポートページをご確認ください

https://www.iodata.jp/support/qa/lcd/

それでも解決できない場合は、サポートセンターへ

050-3116-3019
受付 9:00～17:00 月～日曜日
（年末年始・夏期休業期間をのぞく）
※お問い合わせいただく際は、商品の型番をご用意ください。

https://contact.iodata.jp/sp/inquiry/display

修理の流れ

保証期間 **1** 年間

①	②	③	④	⑤	⑥
修理申込（申込番号発行）	修理センターに送付	検査	有償時のみ見積連絡	修理	修理品返送

①Webで修理申込をおこなってください

【重要】修理申込をおこなうと、申込番号が発行されます。

https://www.iodata.jp/support/after/repair/

※Webページから修理申込がおこなえない場合は、申込番号の代わりに［名前・住所・TEL（FAX）・E-Mail・症状］を書いたメモを商品に同梱してお送りください。

②以下を修理センターに送付してください

- □ 商品一式
- □ 手順①で発行された申込番号を書いたメモ
- □ レシートや納品書など、購入日を示すもの

〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
（株）アイ・オー・データ機器 修理センター宛
TEL 076-260-3617

※紛失をさけるため宅配便でお送りください。
※送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担です。
※厳重に梱包してください。弊社到着までに破損すると有料修理となる場合があります。
※液晶ディスプレイ製品の場合、パネル部分を持つとパネル内部が破損します。取扱いには、充分注意してください。
※修理の進捗状況は上記Webページでご確認いただけます。（申込番号で検索）

ハードウェア保証規定

弊社のハードウェア保証は、ハードウェア保証規定（以下「本保証規定」といいます。）に明示した条件のもとにおいて、アフターサービスとして、弊社製品（以下「本製品」といいます。）の無料での修理または交換をお約束するものです。

1 保証内容
取扱説明書（本製品外箱の記載を含みます。以下同様です。）等にしたがった正常な使用状態で故障した場合、お買い上げ日が記載されたレシートや納品書をご提示いただく事により、お買い上げ時より **1年間** 無料修理または弊社の判断により同等品へ交換いたします。

2 保証対象
保証の対象となるのは弊社が提供する最新のファームウェア、またはソフトウェアを適用した本製品の本体部分のみとなります。ソフトウェア、付属品・消耗品、または本製品もしくは接続製品内に保存されたデータ等は保証の対象とはなりません。

3 保証対象外
以下の場合は保証の対象とはなりません。
1) 販売店等でのご購入日から保証期間が経過した場合
2) 中古品でご購入された場合
3) 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部的事情による故障もしくは損傷の場合
4) お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等お取扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷の場合
5) 接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器やプログラム等に起因する故障もしくは損傷の場合
6) 取扱説明書等に記載の使用方法または注意書き等に反するお取扱いに起因する故障もしくは損傷の場合
7) 合理的使用方法に反するお取扱いまたはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくは損傷の場合
8) 弊社以外で改造、調整、部品交換等をされた場合
9) 弊社が寿命に達したと判断した場合
10) 保証期間が無期限の製品において、初回に導入した装置以外で使用された場合
11) その他弊社が本保証内容の対象外と判断した場合

4 修理
1) 修理を弊社へご依頼される場合は、本製品と本製品のお買い上げ日が記載されたレシートや納品書等を弊社へお持ち込みください。本製品を送付される場合、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。
2) 発送の際は輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。弊社は、輸送中の事故に関しては責任を負いかねます。
3) 本製品がハードディスク・メモリーカード等のデータを保存する機能を有する製品である場合や本製品の内部に設定情報をもつ場合、修理の際に本製品内部のデータはすべて消去されます。弊社ではデータの内容につきましては一切の保証をいたしかねますので、重要なデータにつきましては必ず定期的にバックアップとして別の記憶媒体にデータを複製してください。
4) 弊社が修理に代えて交換を選択した場合における本製品、もしくは修理の際に交換された本製品の部品は弊社にて適宜処分いたしますので、お客様へはお返しいたしません。

5 免責
1) 本製品の故障もしくは使用によって生じた本製品または接続製品内に保存されたデータの毀損・消失等について、弊社は一切の責任を負いません。重要なデータについては、必ず、定期的にバックアップを取る等の措置を講じてください。
2) 弊社に故意または重過失のある場合を除き、本製品に関する弊社の損害賠償責任は理由のいかんを問わず製品の価格相当額を限度といたします。
3) 本製品に隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定に関わらず、弊社は無償にて当該瑕疵を修理し、または瑕疵のない製品または同等品に交換いたしますが、当該瑕疵に基づく損害賠償責任を負いません。

6 保証有効範囲
弊社は、日本国内のみにおいて本保証規定に従った保証を行います。本製品の海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証も致しません。 Our company provides the service under this warranty only in Japan.